

草花活用

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
草花(実教出版)	2	2年(選択A)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・草花の持つ特性を理解し、鑑賞性を高めるための栽培技術を基礎から学ぶ。 ・栽培した草花、鉢花、切り花を日常生活の中で利用する方法を学ぶ。 ・花卉園芸に求められる品質向上に向けた技術を身につける。 ・学習活動全般を通して基礎学力(読・書・算)や一般教養力を身につける。
---------	--

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
前期	4	オリエンテーション	1	授業の展開について理解し、授業に対する意欲を高める。	○			○	記録簿
	5	第7章 花壇用草花の生産	7	・花壇用草花の栽培管理実習を通して、草花の名称や特性、栽培器具の名称や使用方法を理解する。	○	○		○	記録簿・姿勢
		花壇用草花の生産と特色		○	○	○	○	記録簿・姿勢・小テスト・実習内容	
	6	花壇用草花の種類	7	夏の草花を利用した寄せ植え実習で角タイプ、ボールタイプのプランターの寄せ植えを作れるようになる。	○	○	○	○	記録簿・姿勢・寄せ植え・実習内容
		第1章 草花の現状と動向		・草花生産の基礎を学ぶ。					
	7	草花の役割・種類	1	草花の役割、種類や分類を理解する。	○			○	プリント・姿勢
		草花の消費と動向	1	草花の消費と動向を理解する。	○			○	プリント・姿勢
	8	フラワーアレンジメント	2	フラワーアレンジメントの基本を学び、実際に自分で花材を選定し、作品を制作する。	○	○	○	○	姿勢・記録簿・フラワーアレンジメント
		第6章 鉢物生産		・鉢物の生産をとおして、草花に対する造詣を深める。					
	9	鉢物の生産と特色	2	シクラメン・球根ベゴニアなどの鉢物の生産を通して、様々な鉢花に適した鉢の選定方法を学ぶ。	○	○		○	記録簿・姿勢・実習内容
鉢物の種類と用途		底面吸水鉢やプラスチック鉢の栽培的特性・経営的特性を学び、コストの低減や省力化への取り組みについて理解する。		○	○		○	記録簿・姿勢・実習内容	
9	鉢物の生産と資材	2	鉢物の生産資材に関わることを学ぶ。	○	○		○	記録簿・姿勢	
	仕立て方と商品価値を高める技術		10	高品質な鉢花をつくることや商品価値を高める技術について学び、シクラメンや球根ベゴニアの手入れができるようになる。	○	○	○	○	記録簿・姿勢・実習内容・鉢上げテスト
前期期末考査								○	定期考査
後期	10	切り花の栽培管理	2	切り花生産の基礎的な栽培技術を学ぶ。また、切り花の活用方法など、園芸的利用方法について学ぶ。	○	○		○	記録簿・姿勢・実習内容
		シクラメンの栽培管理		6	シクラメンの手入れから夏越しまでの方法を学び、出荷用の鉢上げや栽培方法を理解する。	○	○		○
	11	底面吸水栽培	4	シクラメンの底面吸水栽培方法を学び、省力化への取り組みについて理解する。	○	○	○	○	記録簿・姿勢・実習内容
		栽培環境について		6	温室とハウスの冬期の準備について実際の作業からポイントを学び、作業の手順と目的を理解する。	○	○		○
	12	花卉について	6	日本農業技術検定の資格取得に向けた学習から、花卉への理解を深める。	○			○	プリント・姿勢・農業技術検定の結果
		第2章 草花の生育特性と栽培技術		・栽培方法や技術について学び、草花生産について理解を深める。	○	○	○	○	記録簿・姿勢・実習内容
	1	草花の生育と環境要因	2	草花の生育と環境の与える要因について理解する。	○	○		○	記録簿・姿勢・実習内容
		第3章 草花の繁殖と育種		・草花の繁殖と育種について学び、栄養繁殖のしくみを理解する。					
	1	花壇花の播種	4	花壇花の播種の方法を理解し、実際にできるようになる。	○	○	○	○	記録簿・姿勢・実習

2	繁殖の意義と方法	2	栄養繁殖の手法を理解し、実際にできるようになる。	○	○	○	○	内容
	冬の草花	6	プリムラ・ペチュニアなどの冬の草花栽培を通して、栽培特性と管理を理解する。	○	○	○	○	記録簿・姿勢・実習内容
後期期末考査								
3	次年度の準備		播種・育苗管理・用土作り・移植など次年度の栽培準備をとおして、冬期から春期の草花の栽培管理を学ぶ。	○		○	○	定期考査 記録簿・姿勢・実習内容

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
内容	草花園芸の役割や草花栽培に関心を持ち、積極的に取り組んでいる。 実習服を正しく着用して実習に取り組んでいる。	草花の生育や管理作業について、考察し自分なりに判断して行動することができる。 記録簿に実習内容を考察し、適切に記入・表現できる。	草花の基礎的な栽培技術を身につけており、草花の特性や特徴、色を活かした作品制作ができる。	草花園芸に関する用語や、栽培技術、生育の環境要因、繁殖技術に関する知識がある。
割合	20 % (点)	20 % (点)	20 % (点)	40 % (点)

4 履修にあたっての注意事項

- (1) ファイルと筆記用具を毎時間持ってくること。
- (2) 座学には教科書を持参すること。
- (3) 実習時は実習服・実習帽・長靴を着用し、指示をよく聞き、真剣にとりくむこと。
- (4) 実習服を忘れたり、実習に相応しくない服装の場合は実習に参加させない場合がある

※以上の点を守れない場合には未履修になる
可能性があるため、注意すること

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評定	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0